Vol.017
発行日：2026年11月25日
発行人：秋田犬ツーリズム

# 秋田犬ツーリズム通信「奥秋田」

## ◆「秋田犬と旅するレトロバス」モニターツアーを開催しました！



▲秋田犬「陸奥」と参加者の皆さん

秋田犬ツーリズムでは、秋田犬のふるさととして知られる大館市の地域資源と懐かしい雰囲気が魅力のレトロバスを組み合わせた観光プロジェクトとして「秋田犬と旅するレトロバス」を新しい観光商品として商品化を進めています。その一環として11月13日（金）、忠犬ハチ公生誕祭に出席された関係者の皆さま及び秋田犬ツーリズムの理事、監事を対象に、「秋田犬と旅するレトロバス」モニターツアーを実施しました。バスの車内には秋田犬専用のスペースを設け、「陸奥」と参加者が一緒に車窓の景色を眺めながら移動するなど、秋田犬と旅をする特別な体験を楽しんでいただきました。



▲鳥潟会館のガイドによる説明



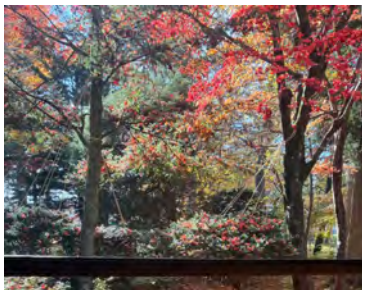
▲窓の外には、秋田犬「陸奥」くんの姿



▲八木橋社長によるお話を聞く参加者





▲鳥潟会館の庭園（国指定の名勝）



▲ハチ公生家当主齋藤さんによる説明

秋田犬の里を出発し、秋田県指定有形文化財の鳥潟会館へ到着。館内ガイドツアーの後、美しい庭園（国指定の名勝）を眺めながら「花善」の鶏めし弁当を味わってもらいました。館内で飲食ができるのは、このツアーのみの特別仕様です。さらに、窓の外には秋田犬「陸奥」の姿も。こちらも本ツアー限定で特別に許可をいただいたもので、付加価値の高い特別な体験となっております。続いて訪れた忠犬ハチ公の生家では、当主の齋藤良作さんから詳しい説明を受け、ハチ公ゆかりの地ならではの貴重な時間を過ごしました。旅の最後は「花善」を訪問。八木橋社長から、「花善」と大館の歴史についてお話しいただきました。参加者は、鶏めし弁当の掛け紙にまつわる歴史など、興味深いエピソードに耳を傾けていました。

秋田犬ツーリズムでは、本年度内に「秋田犬と旅するレトロバスツアー」の商品化を目指します。当事業を世界的人気を博する大館市ならではのアイコン「秋田犬」と間近で触れあえるという魅力的な観光コンテンツとしての役割と、二次交通アクセスの課題を解決するという側面を持ったものとしたいと考えています。今回のモニターツアーでいただいたご意見も参考にして県北を中心に観光地を巡るツアーのほか、テーマを決めて利用者がより楽しめるようなツアーを考えていきたいと思っています。



## ◆「日本の観光物産博 2026」台湾台北に参加しました！



▲「敢行商談会」の様子

株式会社日本旅行主催の「日本の観光・物産博 2026」に参加しました。本イベントは、過去最大の訪日外客数を更新している台湾において、「台湾×日本」の絆を深める交流と、日本の魅力を改めて発信することを目的に開催されたものです。

秋田犬ツーリズムは、株式会社日本旅行東北のブース内で、秋田犬を中心とした観光 PR を行いました。



10 月 20 日（火）～ 10 月 21 日（水）
主催：株式会社日本旅行

### 台北物産・観光商談会

10 月 20 日（火）14:00 ～ 16:00 ｜シェラトングランド台北ホテル

日本側約 20 団体、台湾側約 55 団体が参加。日本旅行の東北ブースには約 11 社が訪れました。商談では「秋田犬」の訴求力が高く、秋田犬を主役にした紹介は旅行会社の関心を集めました。一方、食の面では、東北全体で見ると牛タンやバラ焼きなど肉料理の印象が強く、きりたんぽを訴求するには、見せ方や提案内容に工夫が必要だと感じました。

### 台北出展者情報交換会

10 月 21 日（水）11:00 ～ 19:00 ｜台北駅イベント会場

東北の食の人気投票では、きりたんぽは下から 3 番目となり、牛タン、バラ焼き、はらこ飯などが人気を集めました。ブースでは秋田犬のぬいぐるみや装飾を設置し、Instagram のフォローと引き換えに秋田犬のポストカードを進呈。約 250 名にお立ち寄りいただき、スタッフが十分に休憩を取れないほどの盛況となりました。老若男女問わずに来ブースされていて、秋田犬好きはもちろん、東北旅行予定者、東北の食に興味がある方、日本にはよく旅行に行くが、唯一まだ東北エリアにはお越しになられていない方が主にお越しいただいていた印象でした。



▲大盛況だった「物産博」

### 日本の観光・物産博

10 月 21 日（水）19:00 ～ 20:30 ｜台北凱撒大飯店

日本側出展者による情報交換会に参加。日本旅行の吉田社長から、秋田犬を活用した旅行商品の今後の展開について関心を寄せていただき、具体的な可能性について質問がありました。また、実際の秋田犬を伴った海外出展への協力についてもお声がけいただき、秋田犬を軸とした海外向け観光プロモーションへの期待の高さがうかがえました。



▲「情報交換会」の様子

### 今回の出展を通じて

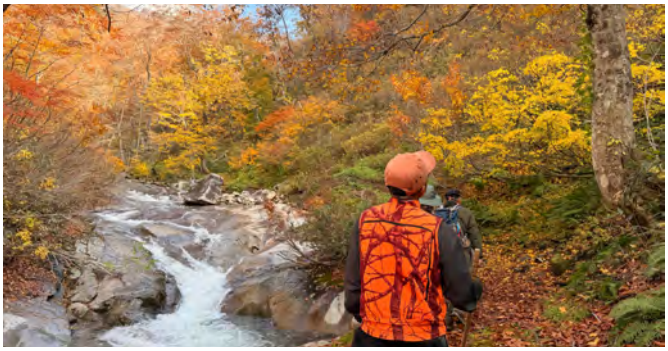
台湾市場では「秋田犬」が秋田を印象づける強い入口になることを改めて確認できました。今後は秋田犬を観光商品や海外プロモーションの中心に据えながら、食についても地域ならではの魅力や体験と組み合わせ、伝え方を工夫していくことが重要です。

## ◆有浦小学校「夢講座」に行ってきました！

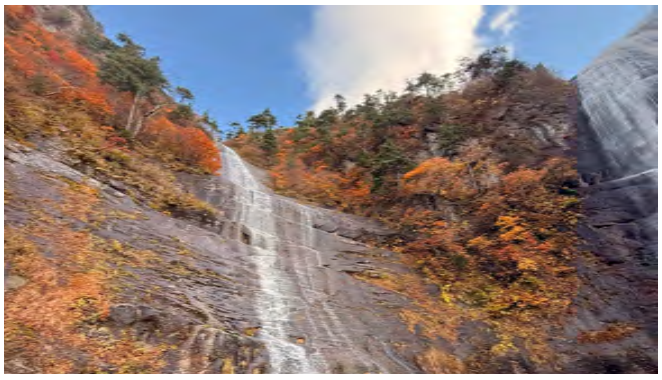


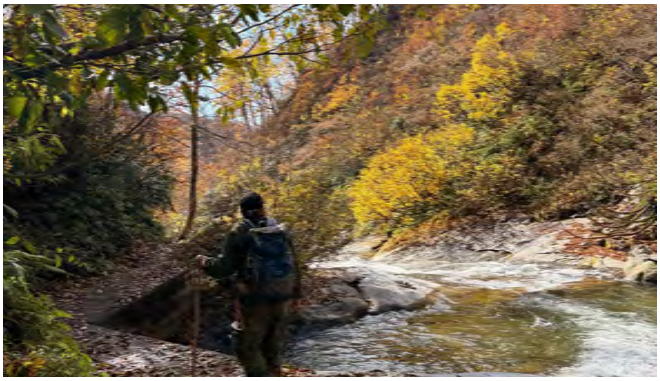
11 月 11 日（水）有浦小学校の小学 5・6 年生を対象に、将来の生き方について考える授業が行われ、昨年に引き続き、ゲストティーチャーとしてお招きいただきました。当日は、地域で働くさまざまな職種の方々が登壇し、仕事の内容や魅力について紹介する中で、秋田犬ツーリズムの仕事内容についてもお話ししました。子どもたちの中には、観光に関わる仕事に興味を持つ様子も見られ、私たちにとっても、地域の未来を担う子どもたちと交流できる大変有意義な時間となりました。今後もこうした機会を大切にし、子どもたちが地域の魅力や仕事について知るきっかけづくりに、積極的に関わっていきたいと思います。

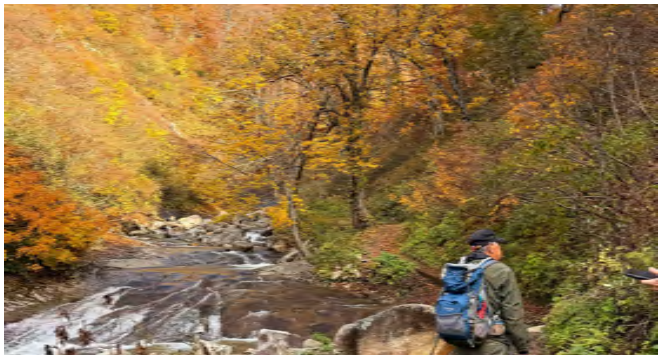
## ◆The Hidden Japan 合同会社「マタギ文化」の撮影協力











11 月 1 日（日）東北観光推進機構の事業として秋田の魅力を世界へ届けるインバウンド向けプロモーション動画制作を行っている The Hidden Japan 合同会社から依頼を受け、撮影に協力しました。森吉山県立自然公園内にある阿仁打当の中ノ又渓谷です。滝のせせらぎや色づく木々に包まれた、撮影のひとコマをご紹介します。





▲安の滝「日本の滝 100 選」の人気投票第 2 位



## ◆渋谷×大館情報交換会に出席して来ました！

### ～忠犬ハチ公の縁が紡ぐ　渋谷区・大館市～第９回情報交換会






▲大館市長の挨拶

11月6日（金）、渋谷エクセルホテル東急において、大館市主催による「～忠犬ハチ公の縁が紡ぐ 渋谷区・大館市～第９回情報交換会」が開催されました。

当日は、渋谷区から渋谷区長、渋谷区議会議長、忠犬ハチ公銅像維持会会長をはじめ18名、大館市からは大館市長、大館市議会議長をはじめ８名が出席し、当法人からも吉原会長が参加しました。

情報交換会では、忠犬ハチ公を縁に結ばれた両地域のこれまでの歩みを振り返るとともに、今後さらなる交流と連携を深めていくため、発展的な意見交換が交わされました。

人と人との交流にとどまらず、食や観光、イベントなど、さまざまな分野へと広がる両地域のつながりを改めて確認する機会となりました。

世界中から多くの人々が訪れる渋谷とつながりを持つことは、大館市にとって大きな強みです。このご縁を生かし、今後も当エリアの魅力発信や観光施策の推進につなげていきます。




▲渋谷区長の挨拶

### 第49回渋谷区くみんの広場ふるさと渋谷フェスティバル2026



▲呼びかけする吉原会長

11月7日（土）・8日（日）の２日間、代々木公園で開催された「第49回 渋谷区くみんの広場 ふるさと渋谷フェスティバル2026」に大館市が参加しました。

初日の７日（土）には、大館市のステージイベントが行われ、吉原会長が登壇。秋田犬ツーリズムによる観光振興の取り組みを紹介するとともに、「ぜひ大館市へ！」と来場者に向けて大館市への訪問を呼びかけました。

この日のステージには、秋田犬保存会東京都支部の全面協力のもと、約40頭もの秋田犬が集結。秋田犬たちがステージに登場すると、会場の注目が一気に集まり、ステージ前には多くの観客が詰めかけました。その光景から、改めて秋田犬が持つ人を惹きつける魅力と、大きな集客力を実感しました。

秋田犬は、大館市をはじめとする当エリアを象徴する大切な地域資源です。秋田犬の魅力を観光誘客につなげるべく、秋田犬ツーリズムでは、これまで以上に秋田犬をフックとした観光コンテンツの創出や情報発信に力を注いでいきます。



▲秋田犬に殺到する観客

## ◆「秋田の枝豆」スナック8周年を迎えました！




2018年11月1日（犬の日）に発売を開始した、株式会社ギンビスとのコラボ商品「秋田の枝豆」が、この11月で発売８周年を迎えました。秋田県の新しいお土産商品として、県内を中心に多くの店舗様にお取り扱いいただき、昨年度は過去最高の出荷数を記録しました。今年度も前年度の上半期を大きく上回るペースで推移しており、県外で開催される秋田県の特産品・お土産品フェアなどでも採用いただく機会が増えています。発売から８年、秋田のお土産品として多くの皆様に親しんでいただけるようになったことを大変嬉しく思います。今後とも「秋田の枝豆」をよろしくお願いいたします。

## ◆タイボッチャチームの通訳含めサポートしました！



▲タイ王国ボッチャ代表の皆さん

11 月 14 日（土）･15 日（日）の 2 日間､大館市主催のボッチャ交流会「第 7 回はちくんオープン」が開催されました。

本交流会は、東京 2020 パラリンピックを契機としたタイ王国との交流を記念したもので、タイ王国代表チームやボッチャ日本代表「火ノ玉 JAPAN」、東京都渋谷区からの招待チームをはじめ、県内外から 51 チーム・186 人が参加しました。

秋田犬ツーリズムでは、大館市からの依頼を受け、11 月 13 日（金）から 16 日（月）まで、ジャスパーが通訳をはじめ、タイ王国の皆さんの滞在や交流をサポートしました。今後もこうした国際交流の取り組みに積極的に協力していきたいと思います。










## ◆阿仁の魅力をおにぎりに！生徒たちが届けた「ANIGIRI」完売



「R7 秋田活性化中学生選手権」で最優秀賞を受賞した北秋田市立義務教育学校「阿仁学園」の生徒たちの提案から生まれた「ANIGIRI（あにぎり）」の第 2 弾販売会が、11 月 2 日（月）に阿仁合駅「こぐま亭」を会場に開催されました。

「ANIGIRI」は、阿仁産のお米に、地域の食文化や特産品を生かした具材を組み合わせた特別なおにぎりです。阿仁学園、秋田内陸縦貫鉄道、ジェイアール東日本企画、秋田犬ツーリズムが連携し、生徒たちが地域住民や阿仁をよく知る大人たちといっしょに考えて完成しました。

8 月の阿仁の花火大会に合わせた第 1 弾に続き、紅葉シーズンに合わせて実施した今回の販売会では、地元住民をはじめ、秋田内陸線の利用者や台湾からの観光客など、多くの方が購入。生徒たちは海外からのお客様にも積極的に声をかけ、阿仁の魅力を一生懸命に PR する姿が印象的でした。地域の良さを自分たちの言葉で伝える生徒たちの発信力と行動力を感じる機会となり、用意した個数は見事完売しました。

今回の取り組みを通じて、地域の魅力を次世代が自ら発見し、発信していくことの可能性を改めて感じました。秋田犬ツーリズムでは、今後もこうした未来をになう子どもたちの活動を応援し、地域の魅力発信につながる取り組みに協力していきます。



▲地元の方もお買い求め。



▲売り込みに熱が入ります！




▲楽しく販売を頑張ってます！

## ◆インフルエンサー招聘しました！

### 山ガール秋の魅力を発信




▲きりたんぽを囲炉裏で。

冬季シーズンに引き続き、インフルエンサーの山ガール「Melissa（メリッサ）」さんに、秋季シーズンのプロモーションにもご協力いただきました。

継続して同じインフルエンサーを起用することで、ブランド発信の一貫性を保ちながら、SNS 等を通じて当エリアの魅力や観光コンテンツを広く発信。ブランド認知度の向上と、秋季シーズンの誘客促進を目指しています。また、シンガポール人のインフルエンサーでグルメに強い「Leslie Koh（レスリーコウ）」さんにも参加いただき、食をメインに撮影しました。

冬季シーズンのプロモーション効果が、今冬どのように表れてくるのか、今から楽しみです。今回撮影したコンテンツの発信状況も含め、今後の展開を見守りながら、当通信でも随時ご報告していきたいと思いますので、ぜひご期待ください！



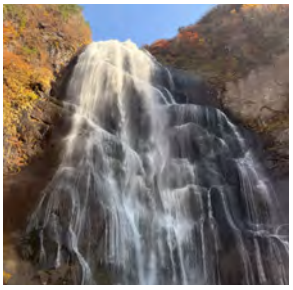
▲曲げわっぱ作りに挑戦！



▲酒こし舞でにぎやかに。



▲レールバイクも！



▲やっぱり滝は外せません。

## ◆「フードメッセｉｎにいがた」に出展して来ました！




▲428事業者が出展した会場の様子

11 月 11 日（水）～ 11 月 13 日（金）に新潟市の朱鷺メッセで開催された、日本海側最大規模の食の総合見本市に参加しました。東北や関東、九州など全国各地から企業・団体が集まる中、朝採れ枝豆商品やとんぶりなど、地域産品の販路拡大を目的に PR を行いました。

特に印象的だったのは、枝豆関連商品の引き合いの多さです。新潟県は枝豆の生産・消費が盛んな地域ですが、加工品には他地域や海外産の原料が使われることもあり、国産枝豆を使用した商品への関心が寄せられました。

朝採れ枝豆ブランドについては、時間が経過しても風味が損なわれにくいことや、枝豆以外の原料を使用していない点が評価されました。中でも「朝採れ枝豆フリーズドライパウダー」への関心が高く、18 社からサンプルや見積もりの依頼をいただきました。

11 月 20 日時点では成約には至っていませんが、有力な商談先もあることから、引き続き販路開拓に向けて商談を進めていきます。



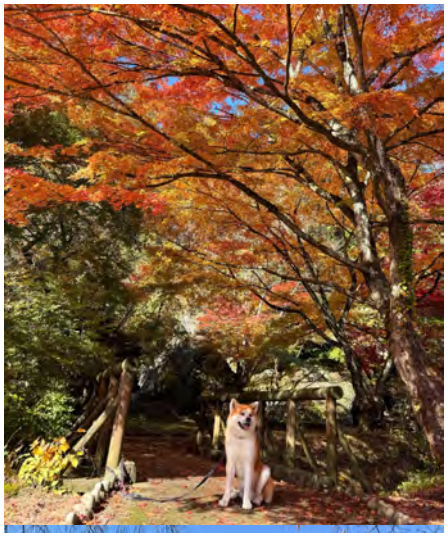






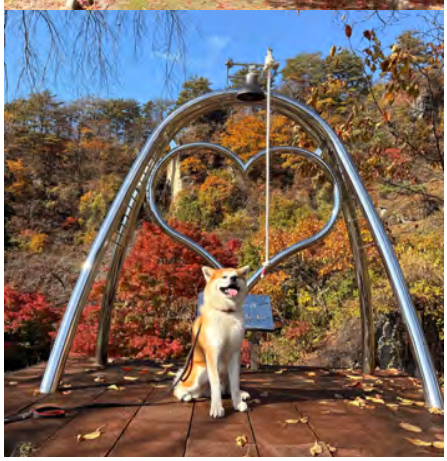


## ◆「日本東北遊楽日 2026」に出展します！



昨年に引き続き、台湾・台北市で開催される「日本東北遊楽日 2026」に、（一社）あきた白神ツーリズムさんと連携して参加します。現地ではイベントの来場者を対象とする抽選会を実施しそこで地域の魅力が伝わる写真を使用した整理券用カードを配布する予定です。本イベントは、台湾の訪日リピーターや個人旅行者、家族旅行層などを対象に、東北の魅力を発信し、認知度向上と東北への誘客促進を図るものです。

「日本東北遊楽日 2026」
- 日時：2026 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）
- 会場：台湾・台北市
- 主催：（一社）東北観光推進機構



▲きみまち阪「きみまちの鐘」



▲峨瓏の滝（がろうのたき）

現地での PR 活動も頑張ってきます！参加の様子は、後日あらためて当通信でご報告します。地域の魅力をもっと発信したい、こんなPRをしてほしいといったご提案やご依頼がありましたら、ぜひ事務局までお知らせください。






## ◆「小坂駅集合写真撮影会」の様子をお伝えします！



▲ 32 年ぶりに入線した「キハ」




▲小坂鉱山黒鉱ドーナツ

2026 年 11 月 7 日(土)、小坂鉄道レールパーク・旧小坂駅前で開催された「集合写真撮影会」に行ってきました！

当日は雪が舞う寒さの中、町内外から約 140 人が集まり、会場は大いに盛り上がりました。小坂鉄道への思いを胸に集まった皆さんの笑顔からは、鉄道が今も多くの人に愛されていることが伝わってきました。振る舞われた温かい「鉄道鍋」も、冷えた体と心をほっと温めてくれ、参加者の皆さんが笑顔で帰路につく姿も印象的でした。





▲「小坂鉱山鉄道鍋」で心も体も温まりました！

秋田犬ツーリズムでは、こうした地域の皆さんの思いを大切にしながら、小坂鉄道が持つ産業遺産としての価値や魅力を広く発信し、その活用につながる活動に協力していきたいと考えています。



## ◆イベント情報　～地域のイベントをご紹介します～

※ 2026 年 11 月 25 日現在　秋田犬ツーリズム調べ
詳細につきましてはお問い合わせ先へお願いいたします。

### 12 月 5 日（土）～翌 1 月 11 日（月）
### 大館シャイニングストリート




「暗く厳しい冬の大館に光の道をつくり、明るく楽しい誇りを持てるまちにしたい」という想いで始められた『大館シャイニングストリートプロジェクト』。

今年で 20 回目を迎える県内有数のイルミネーションイベントです。
市道大館駅東大館線（通称 22 m道路）市立総合病院交差点から秋田看護福祉大学正門道路両側の街路樹と大館西大橋に電飾が施され、幻想的な空間を味わえます。

【開催期間】　2026 年 12 月 5 日（土）～ 2027 年 1 月 11 日（月）16:30 から 25:00　大晦日は元旦まで点灯。
【開催場所】 大館市立総合病院（豊町）～秋田看護福祉大学（清水 2 丁目）
【問い合わせ先】大館シャイニングストリート実行委員会
TEL:090-3368-2085( 蔦谷 )

### 12 月 19 日（土）　12 月 20 日（日）
### クリスマスマーケット in 小坂




1873 年の冬、小坂鉱山に赴任したドイツ人技師「クルト・ネットー」がいち早く村人たちとともにクリスマスを祝ったと伝えられています。

天使館や小坂鉱山事務所はイルミネーションで飾られ、幻想的な雰囲気に。
マーケットブースではソーセージやクッキー、ホットワインやビール等の飲食店から、リースやオーナメント等のグッズ販売店まで、クリスマス仕様のお店が立ち並びます。
今年は明治百年通りで開催され、夜には冬花火とイルミネーションのコラボも。

【開催日時】12 月 19 日（土）12 月 20 日（日）15:00 ～ 19:30

【開催場所】明治百年通り・天使館・康楽館

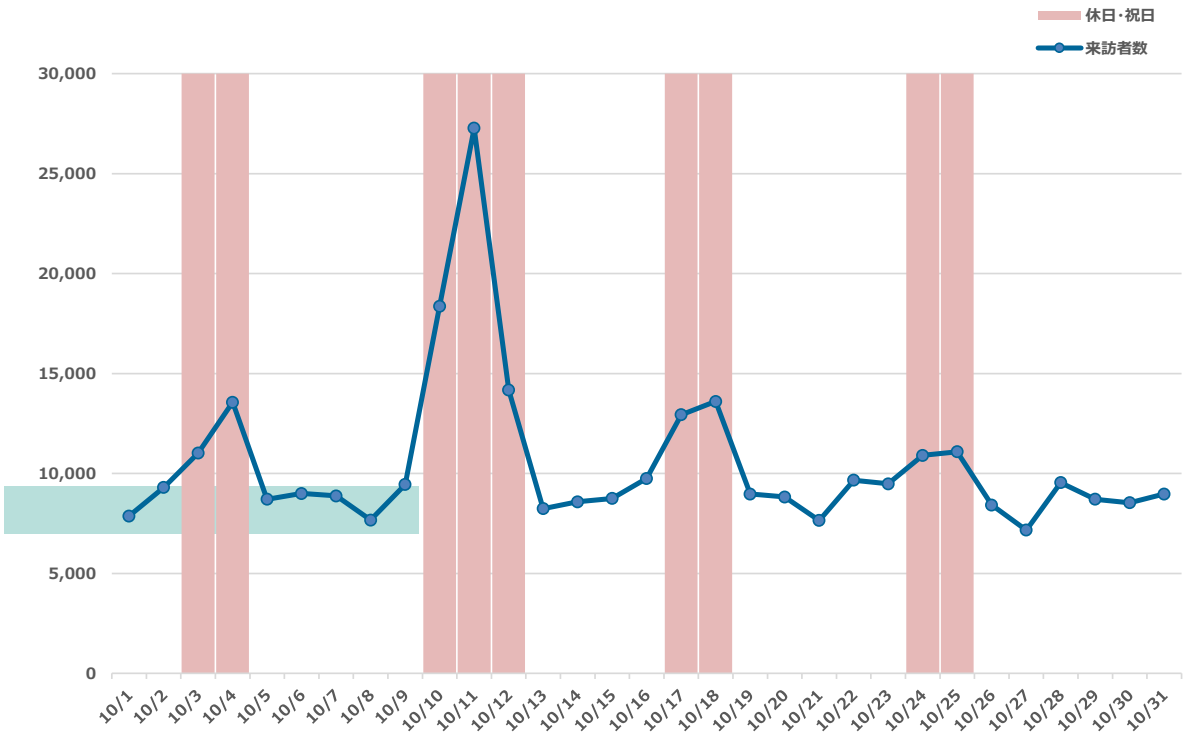
【問い合わせ先】
クリスマスマーケット in 小坂 2026 開催事務局
（鹿角コミュニティ FM［鹿角きりたんぽ FM］内）
TEL　0186-25-8739

## ◆来訪者数データ速報（出所：東北観光 DMP（Agoop 社データ）

秋田犬ツーリズムではビッグデータを活用したマーケティングを行っています。スマホ GPS データを基に計測した当地域への来訪者数の速報値を毎月お知らせします。※注：数値は拡大推計されており、実数ではありません。外国人客および各市町村の居住者を除く数値です。

### 10 月の日別延べ来訪者数（日帰り＆宿泊）

10 月は週末を中心に来訪者数が増加し、特に 3 連休中日の 10/11 は約 27,300 人と月内最多となりました。10/10 ～ 11 に開催された「本場大館きりたんぽまつり」により大きく来訪が伸びました。また、3 連休には「秋田犬の里」「道の駅十和田湖」「道の駅かみこあに」などでも来訪者数が増加しており、3 施設の 1 日あたり平均来訪者数はその他の日と比べて約 2 倍となりました。



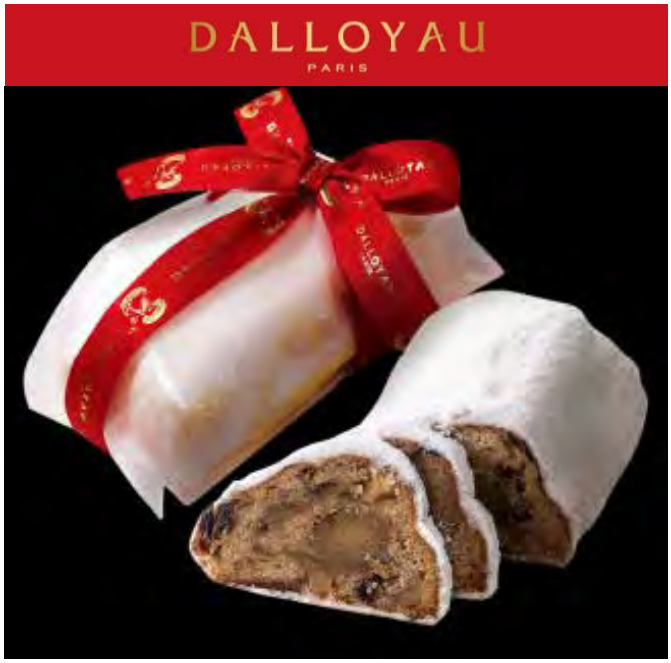

10 月の 1 日あたり平均来訪者数は、平日約 8,700 人、休日・祝日約 14,200 人となりました。前年同月比は平日約 120%、休日・祝日約 118%と、いずれも前年を大きく上回りました。休日・祝日は 3 連休の大幅な増加が全体を押し上げた一方、平日についても前年を約 2 割上回っており、月を通じた来訪者数の底上げが見られました。

| | 全体平均 | 平日 | 休日・祝日 |
|---|---|---|---|
| 1日あたり平均人数 | 10,485 | 8,721 | 14,189 |
| 前年同月<br>1日あたり平均人数 | 8,635 | 7250 | 12019 |
| 前年同月比 | 121% | 120% | 118% |



# こだわりAKITA セレクトショップ

## ◆おすすめ商品を紹介します！～クリスマス特別編～




### 「ダロワイヨ　シュトーレン」

**¥2,160（税込）**
税率 8%

フランス・パリ発の老舗洋菓子ブランド「ダロワイヨ」から、クリスマスシーズンにぴったりのシュトーレンをご紹介します。

バターとマジパンの豊かな風味を生かした生地に、レーズンやドライフルーツの甘酸っぱさを合わせ、スパイスの香りが味わいに奥行きを添えています。しっとりとしたコクとフルーツの風味が広がる、上品な味わいです。

シュトーレンは、クリスマスまでの約４週間、薄くスライスして少しずつ味わいながら、その日を待ちわびるドイツ伝統のお菓子。日ごとに深まる味わいを楽しみながら、温かい飲み物とともに、心豊かな冬のひとときを過ごしてみてはいかがでしょうか。



### 「ノエル　クランチショコラ」

**¥648（税込）**
税率 8%

クリスマスツリーをかたどった華やかなパッケージが目を引く、ダロワイヨの季節限定ショコラ。フレークやパフを加えたザクザクとした食感に、ジャンドゥーヤの香ばしさとコクが広がります。ひとくちサイズで食べやすく、クリスマスのプチギフトにもおすすめです。

どちらの商品も期間・数量限定での販売となりますので、ご注文はお早めに！ご注文は、秋田犬ツーリズム事務局へのお電話またはメールにて承ります。

℡ 070-2020-3085　info@visitakita.com

－編集後記－

この前まで秋の景色だったのに、一日で辺りはすっかり雪景色。秋から冬へと一気に季節が移り変わり、驚かされました。気づけば 11 月も下旬、いよいよ慌ただしい 12 月がやってきます。

何かと気忙しい季節ですが、イベントも多く、街には華やかな雰囲気が広がります。大人になった今でも、クリスマスが近づくと、なんだかワクワクしますよね。雪景色にイルミネーションが彩りを添え、寒ささえ忘れさせてくれるような特別な季節の到来です。（いえ、寒さはしっかり感じていますが……笑）

寒い季節だからこそ、温かい食べ物がいっそうおいしく感じられるもの。心も体も温めながら、冬ならではの楽しみを見つけて、明るい気持ちで過ごしていきたいですね。




秋田犬ツーリズム
AKITAINU TOURISM

HPはコチラ